



復帰 50 周年記念事業

～沖縄の発展のあゆみや将来の可能性、見て、知って、考える機会としよう～



沖縄鉄軌道導入に向けて

沖縄県は、基幹的な公共交通システムである鉄道*を有していない我が国で唯一の県です。

戦後、米軍統治下にあった本県では、沖縄戦で壊滅した軽便鉄道の復旧は行われず、その後の急激な自動車交通の増大等による慢性的な交通渋滞や公共交通の衰退、環境負荷の増大など様々な問題が生じています。*沖縄都市モノレールは鉄道ではなく軌道



沖縄鉄軌道シンボルマーク

復帰50周年記念事業『鉄軌道がもたらす新しい沖縄へ』

県では、沖縄の歴史的・社会的事情を踏まえて、鉄軌道を含む新たな公共交通システムの導入に向けて、県民一丸となった機運醸成等のため、今年度は復帰50周年記念事業としてワークショップやイベント等を実施しました。今後も沖縄鉄軌道の早期導入に向けた取組を進めてまいります。

イベント

中・高校生向け 鉄軌道導入効果体験
～in北九州～ (令和4年8月)

県内の中・高校生を対象に、本島中南部と面積・人口規模が近い福岡県北九州市で鉄軌道を中心とした公共交通の乗車体験を通し、利便性や駅周辺のまちづくりなどを学びました。(参加者15名(応募者90名))



イベント

小学生向け 子どもえきまちづくり
ワークショップ(令和4年9月)

小学生を対象にワークショップを開催し、建物や線路・道路、乗り物の模型を組み合わせながら、駅を中心とした憧れのまちづくりに挑戦しました。(参加者67名)



イベント

鉄軌道がもたらす
新しい沖縄へ(令和4年10月)

『鉄軌道がもたらす新しい沖縄へ』と題して、ラジオの公開生放送・鉄軌道導入体験の発表会・鉄軌道パネル展等を県内大型商業施設で実施しました。



シンポジウム

沖縄鉄軌道とまちづくり
(令和4年11月)

くぼた ひさし
埼玉大学 久保田尚教授による基調講演に加え、パネルディスカッションを行い、沖縄の鉄軌道計画など、将来の沖縄の発展に求められる交通体系について意見を交わしました。(参加者130名)



沖縄鉄軌道に関して、専用ホームページを開設しております。
是非ご覧下さい！



HP

問い合わせ

交通政策課 電話:098-866-2045 FAX:098-866-2448

毎月第3水曜日は、「手話推進の日」

